





当協会では、これまでのスポーツの枠にとらわれない新たな事業展開を見据え、SDGs(持続的な開発目標)への取組を設定しています。サステナブルを意識した取り組みを進めるためには、様々な方とパートナーシップを築くことも大切です。「する」「みる」「ささえる」それぞれのスポーツ環境を整え、スポーツと健康づくりが人々の日常に溶け込み、年齢や性別、障がいの有無に関わることなく、誰もが輝ける、明るく豊かな社会の実現に向け、取り組みます。




スポーツで横浜の街をデザインする

「横浜といえばスポーツの街」と誰もが思えるよう「スポーツ都市横浜の実現」に向けて、新たな発想を持って創意工夫し、次世代を担う子どもたちをはじめ、市民の日常に健康とスポーツがある、いつまでもスポーツを楽しめる横浜の街づくりに取り組みます。


組織運営を通じた地球環境の保全と創造への取り組み

施設の運営やイベントの開催を通じ、「横浜ブルーカーボン事業」や「横浜グリーンカーボン事業」等への参画による地球環境への負荷軽減の取り組みを進めるなど、海(川)と陸の環境を軸としたサステナビリティの高い取り組みを進めます。


すべての人が互いに認めささえあい、共に生きていく社会づくり

人種・性別・価値観・障がいの有無などにかかわらず、皆がスポーツに親しめる多様な事業を推進することで、すべての人が自分らしく輝き、共に生きていく社会づくり(ソーシャル・インクルージョン)に貢献します。

パートナーシップによる事業連携

持続可能性に配慮した組織運営に向けて、産学官連携や民間企業・団体との共創による事業の推進はもちろん、ボランティアなど、様々な方々とパートナーシップを築き、スポーツにより開かれた街づくりを共に創ります。

スポーツ・ヘルスツーリズムの推進による経済の活性化

地域健康資源を活用した健康増進につながる旅行・観光などのツーリズムとスポーツが融合する新たな市場を創出します。また、ヘルス・スポーツツーリズムに取り組むことで、地域経済の波及効果を生み、横浜のスポーツ産業の盛り上げに貢献します。

